



星祭り開幕前に、子どもたちが自分たちで作った縄文灯火に火をともしました。



むらおさのラマトさん（苅谷俊介さん）がハケ岳のふもとから縄文の歌姫ミサキさん（葦木美咲さん）を連れて、長い旅から帰ってきました。



笹山むらの太鼓集団「鼓焰」が喜びと感謝の心をこめて太鼓を打ち鳴らします。



縄文の舞姫キユさん（松崎友紀さん）が輝き始めた星たちの下で舞います。



さあ、笹山縄文の焰の点火式です。むらの若い衆が力いっぱい火をおこします。新潟むらからも若者たちが応援に駆けつけてくれました。

第16回笹山じょうもん市 夜祭り

笹山縄文星祭り

はるか縄文の心を世界へ

平成27年(2015)6月6日(土)



笹山むらの子どもたちとミサキさんによって聖火台に火が灯されました。共生と平和の縄文の心が世界へ広がりますように。



点火された縄文の焰の前でキユさんと若い衆が華麗に、力強く火焰の舞を踊ります。



すばらしい星の輝きの中で焰は燃え続け、祭りは最高潮を迎えます。



はるばるとハケ岳のふもと茅野のむらから来てくださった縄文の歌姫ミサキさんの美しい歌声が風に乗って大地を渡っていきます。



さあ、ラマトさんの音頭で縄文の雄叫びです。ミサキさんの歌とひとつになって会場のみなさんも踊りの大きな輪を作っていきます。



古くから伝わる「大の坂」をみんなで踊ります。



まち中むらから駆け付けてくれた仲間たちのすてきなダンスです。